新京日日新聞
朝刊
大正九年十月十四日第三種郵便物認可

唐官屯上空を襲ひ敵大部隊に集中爆撃

人和鎭兵營、大打撃をうく

【唐官屯七日發國通】七日正午空陸相呼應しての攻撃は久し振りに見る明朗な秋晴れの空を搖がしてゐる、すなはちわが〇〇機は十一時半唐官屯の上空に飛來、馬廠、人和鎭兵營に敵歩兵の集結しつゝあるを發見、直ちに全機一齊に投彈、爆彈は人和鎭兵營に落下敵に殲滅的打撃を與へこの集中爆撃は大なる成功を收めた

山西軍の大部隊を擊破して

皇軍破竹の勢で進擊

【永嘉鎭七日發國通】六日朝山西省内に雪崩をうつて進撃した察哈爾作戰軍綏平線方面部隊は、天鎭の要所に據つて頑強に抵抗せる山西軍の大部隊を撃破し七日拂曉を期し空軍の爆撃および砲兵陣地の砲撃掩護のもとに陽高、大同方面に逃走する支那軍に痛撃を開始した、山西軍の死體は山西街道に累々として横はり、牙を嚙みならして死體を漁る狼の群が各所に出沒し寒さ迫る戰場の秋風は物寂しさを感じさせる

永久的構築陣地を拔き

馬廠占據目睫に迫る

【天津七日發國通】七日午前午後快適の秋空を背景として重田部隊は〇〇機と相呼應し人和鎭の敵兵營、馬廠驛、馬廠河間の敵陣地に集中砲擊を浴せかけこれに致命的打撃を與へたが、一方最前線に在つて健鬪を續けてゐる赤柴、奥田兩部隊は相變らず泥濘を冒しつゝ進擊敵前百米の近距離に迫り目下突擊體勢にある、又燒奮盆、靜官屯等の敵陣地は數ケ月の月日を要して構築しただけに掩蓋銃眼を設けた塹壕で頑强な抵抗を極め馬廠河を後にして完全に背水の陣を布いた支那軍は最後の要點死守に必死となり彼等が誇る裝甲列車の裝備と相俟つて最後までわが進撃を阻止せんとしてゐるが、わが前線將兵は決死的進擊を敢行、砲兵の掩護射擊と共に馬廠要塞攻略を急いでゐるので馬廠の占據も目睫の間にありと見られてゐる

千軍台の戰鬪有利に展開

【天津七日發國通】駐屯軍司令部七日午前十時發表
一、神田、岡本兩部隊は嶮路を冒し門頭溝方面永定河谷を前進し千軍臺（北平西方五十キロ）南方の線、標高一〇〇〇米内外に據れる頑強なる敵を攻撃し六日午後四時これを擊破せり、敵は多數死傷者を殘し西南方に向ひ潰走せり
二、拒馬嶺、千軍臺北方一〇キロ附近の戰鬪は有利に進

支那事變關係豫算案

二十億六千萬圓

衆議院を通過貴院へ

【東京國通】支那事變關係豫算案二十億六千餘萬圓は衆議院各派の協力一致の支持で七日衆議院を原案通り通過、貴族院に廻附された

衆院豫算總會

【東京國通】七日の衆議院豫算總會は午後零時四十七分開會、六日質問を終了したる追加豫算案二件ならびに臨時軍事費豫算案を議題に討論に入り、木檜三四郎君（民政）政府に對し豫算案實施運用について充分の減心を加へられたいと要望を披瀝し贊成意見を述べ
砂田重政君（政友）事態は極めて短期間に收拾するとは考へられず政府は最惡の場合をも考慮して一大決意の下に時艱克服に進むべき重大の秋である、近衞首相以下全閣僚は迷はず惧れず全國の興望を双肩に擔つて勇往邁進されんことを希望する
と述べて無修正贊成意見を開陳
森肇君（第一控室）豫算の施行等に關してはすべてを政府に信頼するから萬遺憾なきを期せられたい、殊に地方農村の實情を省察して適當の工作を講ぜられたい
西尾末廣君（社大）我々は社會正義實現に對する政府の熱意に信頼し擧國一致具現の立場より贊成の意を表する
と讃意を表し、ついで第二控室の田川大吉郞君東方會の田中養達君贊成、これをもつて討論を終了、採決に入り全會一致をもつて可決かくて
勝委員長　本委員會は滿腔の誠意をもつて豫算案を可決したことを在支將兵に傳言ありたい
と陸海兩相に要望し同一時半散會した

衆院本會議

【東京國通】七日の衆議院本會議は午後二時開會、勝頭小山議長より豫算總會の經過報告ならびに對……官の謝……手を送……豫算案……豫算委……總會の……報告を……に採決……歷史的……豫算は……された

一、米穀の應急措置に關する法律案
……ほか二案を同樣委員長報告通り附帶決議を附して可決、同二時四十分休憩となる、同二時十分再開
一、外國爲替管理法案中改正法律案
その他三件を緊急上程、次に支那事變に關する臨時軍事費支辨のため公債發行に關する法律案ほか二案を一括上程し委員長報告通り可決し五時十分散會

軍需工業品の國家管理實施か

陸相、議會で意向表明

【東京國通】杉山陸相は七日衆議院の軍需工業動員法適用に關する委員會で、國家總動員法を……出すべ……陸軍の……軍需品の國家管理、就中精……軍需工業の國營につき注目すべき答辯を與へた、即ち
倉元要一君（政友）軍需工業動員法の適用といふが如き姑息な方法に限定せず、更に大規模のものを發動せしめる意思はないか
杉山陸相　將來は是非とも國總動員法を制定實施したい考へで、目下着々準備中である
と述べ、準備が濟めば次の通常議會にでも提出したき意向なる旨を表明
福田次郞君（民政）
一、軍需品工業の國家管理を急速に行ふ考へはないか、せめて精密工業の國營は是非必要と思ふが如何
二、軍需インフレによる大資本家の利潤は社會正義の見地より利潤の一部沒收とか負擔犧牲の均衡を行ふ考へはないか
との質問に對し
杉山陸相
一、軍需工業動員法の適用その他漸を追うて進む考へである、これが帝國の國情にそふ行き方だと思ふ
二、富の偏在に關してはこれを是正したいと言ふ考へには同感である
と答辯したが陸相が軍需インフレとゝもに極端に膨脹の傾向ある軍需工業の超過利潤ならびに富の偏在に對し消極的ながら意思表示をなしたことは頗る注目されてゐる

貴院本會議

【東京國通】七日の貴族院本會議は午後三時十二分松平議長開會を宣し賀屋藏相發言を求めて登壇、同日午後衆議院より送附された軍事費豫算を主とする追加豫算案を中心に財政演說を行ひ、次いで米穀の應急措置に關する法律案他一件を一括上程し、有馬農相より提案理由の說明あり、質疑なく十五名の特別委員に付託し同三時十六分休憩、午後五時半再開
一、輸出入品等に關する臨時措置に關する法律案
ほか衆議院より廻附の全案を一括上程して賀屋藏相より各案について提案理由を說明し質疑なく廿五名の特別委員に附議し同五時五十分散會した

日本側回答に英に愼重論擡頭

ヒ英大使負傷事件の反響

【東京國通】東京日日新聞の七日ロンドン特電は英國大使負傷事件に關する日本の回答に對する英國側の態度を報じてゐるがそのうちに英國民一般の輿論を左の如く觀察し注目を惹いてゐる
一般の空氣は頗る緊張を見せてゐるが、果して加害者が日本側であつたかどうかについては一部に多少疑念を抱き最初の如く日本の海軍機と遽かに斷言出來ぬかも知れぬとの意見が今のところ極めて少數ではあるが擡頭しかけて來たことは注目に價する、今のところ饒談すべしとなす强硬派と英國側は今一度愼重に調査する必要ありとなす愼重派とにわかれてゐるやうである

嘉定の敵加農砲で抵抗

激戰廿時間、遂に敵陣沈默

【上海七日發國通】揚子江上海北方に上陸したわが陸軍の猛烈な攻撃に堪へかねて敵は數日來嘉定を中心とする陣地の强化に努めてゐたが六日朝來嘉定の十五サンチ加農砲部隊を主力として野砲、迫擊砲の全力を擧げてわれに猛逆襲を開始したので彼我の間に實に二十時間にわたる激戰が續けられた、七日朝七時頃わが猛烈な反擊にさすがの敵砲兵も遂に沈默するに至つた

語る
戰鬪は午前より開始され敵は隆崗等に蝙蝠のやうにかくれてわが軍に猛射を加へつゝあつたが、戰況不利と見るや何處へともなく逃出しわが軍は常に白兵戰でこれを追ひつめ、一歩一歩確實に敵陣地を占領し全將士の士氣ますます〳〵あがつてゐる

今村少尉戰死

【上海七日發國通】十三日事變發生以來新公園方面にて奮戰奮鬪、殊勳を樹てゝゐた……部隊の今村正義少尉は、七日朝油公司附近の戰鬪にて壯烈な戰死を遂げた

羅店鎭西北方を攻擊

敵の一個團を全滅す

【上海七日發國通】軍報道部七日午前十一時發表＝〇〇隊の一部に羅店鎭西北方楊家店、周家宅において敵の五十一師第三十一團に屬する約一千名を包圍潰滅せり、この戰鬪で敵の團長以下殆んど戰死し砲數門鹵獲せり

陸軍の戰果著し

空軍又全威力を發揮

【上海七日發國通】陸軍の精鋭は見事なわが空軍の協力で七日朝來物凄いほど威力を發揮し各方面の敵軍に大損害を與へてゐる、即ち午前十時よりわが航空隊〇機は引翔港競馬場附近に數十箇の爆彈を投下して陸上部隊の進擊を容易ならしめ午前十一時頃には租界西部に〇機現れ京滬鐵道線沿線を爆擊して敵軍の後方連絡に多大の障害を與へた、正午頃には浦東上空を空襲し敵砲兵陣地をたたき潰し午後一時頃には〇機編隊飛行見事に上海西北方に飛び來り敵軍に對し爆擊および掃射を行つた、なほみぎ空襲に呼應してわが砲兵の活躍目覺しく閘北および寶山路附近新公園西北方麥根路鐵道操作場、北停車場ならびに京滬鐵道方面に多數の砲彈を打込み敵に多大の損害を與へた

支那軍早くも地圖に退却線を描く

【唐官屯七日發國通】支那軍は早くも逃げ仕度をなし保定方面に退却を策してゐる模樣で、わが軍の猛擊に耐えかねて戰意喪失の樣が地圖上に退却を示す線となつて現れてゐるのは皮肉である

黃家宅附近戰鬪　川道大尉談

【上海七日發國通】六日午後吳淞西方地區黃家宅附近の戰鬪で自ら軍刀をふりかざして敵陣に斬り込み、奮戰中負傷した石井部隊川道乙己大尉は……

夜襲の敵を痛擊

【上海七日發國通】わが陸海軍協力の下に軍工路方面の猛擊により江灣方面の敵は一部西方に後退移動するものゝ如く、七日拂曉二時半と五時半の二回にわたり日本人女學校北方面に夜襲を試みて來たが、わが同方面守備の越野部隊は今朝よりこの敵に對し猛擊を加へ、さらに砲擊と空爆により敵に徹底的痛擊を加へた

占據地每に出される我軍の安民佈告

土民は歡喜して安居

【唐官屯七日發國通】支那軍の掠奪に遭ひ戰々兢々としてゐる千五百餘名の唐官屯民はわが軍の暖い手により天主教會に收容され安易な日を送つてゐるが七日午後右千五百餘名は教會の庭園に集合し〇〇軍司令官の安民佈告傳へ聞かされ双手を擧げて歡喜し皇軍の手により一日も早く治安恢復を祈るといふ微笑ましいシーンを現出した

戰時軍法の徹底期し執行總監を設置

【上海七日發國通】南京政府は六日軍政部組織改正に關し軍事委員會に軍法執行總監を設置する旨公布發表した、軍事委員は勿論一般官吏及び民衆にも適用される戰時軍法の執行につき徹底を期せんとするもので、右軍法執行機關は恰もソ聯のゲ・ペ・ウの如き性質を有するものと解される

國府、頻りに足搔く

七時北停車場附近の敵砲兵陣地より虹口邦人居住區域に對し追擊砲彈を浴せ來つたのでわが砲兵陣地もこれに應戰し壯烈な砲兵戰が展開されつゝある敵砲彈は北四川路ならびに子路方面に落下してゐる

虹口邦人居住地敵の砲擊に遭ふ

【上海七日發國通】七日午後

死床、東天に叫ぶ

天皇陛下萬歲

悲痛胸打つ板津一等兵最期

【上海七日發國通】七日夜明け虹口〇〇野戰病院二階の病室で臨終迫つた重傷の一兵士は弱りゆく氣力をしぼつて附添ひの看護婦の手をしつかと握りながら
遺言は何もありません、たゞもう一度戰線に出ずに死ぬのを殘念に思ひます、故郷の兩親に私が立派に死んだと傳へて下さい
と賴み「私を陽の出る方に向けて坐らせて下さい」と坐つては倒れ坐つては倒れる身體を看護婦の手をかりて漸く端座、兩手をあげながら「天皇陛下萬歲」と生命の絆が刻々薄れてゆくのをヂッと堪へながらはつきりと三唱し終るやばつたりと息が絕えた、附添の看護婦はワッと泣き出す、あちらでもこちらでも傷ける戰友たちのすゝり泣く聲がする、話を聞いてかけつけた醫長が冷めたくなつた兵の手を握りしめて男泣きに泣く狹い病室に並み居る人々の胸をついて感動が嵐のやうに走る、この兵士こそ五日午前寶山城附近の激戰で敵の塹壕に突入して敵兵三名を突刺し胸部に負傷した山田部隊の板津紀一等兵（岐阜縣の出身）である

我軍人道を惡用

支那兵、良民の蔭に潜伏

【東京國通】七日午後海軍省着現地よりの報告によれば、わが軍は常に戰禍の及ぶ範圍を極限するの人道的念慮に基き第三國人はもとより無辜の支那市民に對しては危害を及ばさゞるよう愼重の注意をはらひ、殊に寺院、禮拜所、學校等の建築物に對しては出來得る限り砲、爆擊を避けてゐるが、狡猾なる支那軍は反つてこれを奇貨とし故意にこれ等の箇所を選んで密集部隊兵舍および軍需品彈藥の貯藏、見張、信號所等に使用するのみならず、更に機銃陣地、砲兵陣地等にまで惡用する……多く、これ等の敵を掃滅するためにはわが軍は多大の……を拂つてゐる

米人引揚

ル大統領談として傳はる

【上海七日發國通】ルーズヴエルト大統領の談話としてアメリカ政府は支那在留米人に引揚げを勸告したとの報道に當地在留アメリカ人に大……を與へてゐるが、アメリカ政府の正式通告は未だ到着……ないアメリカ人は何れもこの報道に意外の感を懷き……とへこれが事實であつてもアメリカ政府の保護がなくとも我々はあくまでも上海における……のため最後まで踏み止まる……の固き決意を示してゐる……に關し上海米國商業會議所は七日正午緊急理事會を開き……の決議文を作成ハル國務長官あて打電した
上海米國商業會議所は……地における米國の商業利權……撤退若くは破棄を意味……如何なる政府の聲明に……ても强硬に反對するも……ある、若し斯の如きこ……らばアメリカの國威は……く失墜せらるゝであらう

皮膚泌尿性病外科
同仁医院
醫學博士　三貝橋市
新京富士町二丁目　電③2606番

共產匪擊退

寬甸信子で

【奉天國通】〇〇部隊發表　六日午前五時頃寬甸縣南……子に約七十名の共產匪來……當地滿洲國治安隊ならびに……警團と戰鬪中との急報に……た在山城鎭增田部隊は直ちに出動、逃走する匪團を追つて進擊、同十一時卅分寬甸信子東側七四五高地の密林中で大激戰を展開、交戰二時間にしてこれに殲滅的打擊を與へて南方に潰走せしめた
同共產匪は去る七月十八日開原南方東松木嶺でわが岡田討伐隊と交戰、岡田中佐、坂本少佐以下戰死傷者十三名を出さしめた無辣極まる共產匪で增田部隊の猛擊に死體廿を密林中に遺棄し潰走、見事岡田部隊長以下の復讐を遂げた、同戰鬪においてわが方は戰死兵三、負傷二を出した

新京永樂町二　肛門病科　院長 高田……

社說

事變の背景と解決の鍵

一

今次の支那事變が、その直接の動因は徹頭徹尾支那側の不法行爲と挑戰的態度にあつて、日本はやむなく膺懲のために立ち上つたものであることは今さら繰り返して述べる必要はない。しかしこの事變を今日の險惡な國際情勢の一環として觀察することは極めて肝要な事であり、それによつて今次事變が生ずるに至つた背景をも知ることが出來る筈である。直接原因たる支那側の不法行爲、挑戰的態度の背後に存するものが其處にある。

二

第一に近時世界情勢の特徵的な事實として、世界列强間の矛盾對立が尖銳化し、そしてそれに基づいて軍備擴張競爭が未曾有の程度にまで激化してゐる事が擧げられねばならぬ。それは支那に於ける日英、米の對立と角逐の激化となつて現はれ、またソ聯の極東軍備の充實が東亞に重壓的影響を及ぼす狀態となつても示されてゐる。かかる時、外交的、平和的手段によつて北支に防壁的地域を劃定せんとする努力は奏功しなかつた。支那に於ける國內事情の激變は、抗日運動を擧國的運動たらしめ、もはや蔣政權の力ではそれを制御しきれなくなり却つて蔣政權が抗日運動に引きずられるに至つた。一方、日本が日滿ブロックを完成し北支で地盤を堅めることは英米資本の快よしとしない所であり、英米は必然に南京政府の抗日態度を陰に陽に助長した。支那とすれば北支の恢復が國家統一の一つの完成として追求されざるを得ぬ。日本にとつては北支の確保が日滿ブロックの完成、東洋平和の要件である。兩者こゝに衝突するに至つたのも勢ひやむを得ぬ所であつた。いはば歷史的な必然であつた。

三

それならばこの事變の向ふところは何處であるか、その解決の鍵は何處に見出さるべきであるか。われわれはそれを事變發生の理由の中に求めるべきであらう。簡明に言へば、日滿ブロックの完成が政治的に軍事的にまた經濟的に日本にとつての絕對のコースである以上、北支の特殊地域の確保が不可缺の要件となるのである。中支、南支に於いて戰ひつゝあるのも、蔣政權の反省を促し、北支の新情勢を導き出さんがために外ならない。日支全體の提携はもとより理想であるが北支那に對する日本の關心は一層切實である。北支那は滿洲國との接壤地であり且つ赤化勢力の防止地帶である。最少限度北支那の當路者があくまでも日本と本當の話合の出來る人物たることを必要とするといふ日本の政治責任者の言葉がこれを明白にしてゐる。南京の反省か被打倒か、答へは迫り求められつゝある。

ヒ大使負傷事件 帝國政府の回答・全文

【東京國通】ヒユーゲツセン大使負傷事件に關する帝國政府の回答は六日午後六時外務省太田事務官が英國大使館を訪問、之を手交した、右回答の全文は七日午前十一時外務省において發表をみたが回答內容左の如し

書簡を以て啓上致し候、陳者八月廿九日附ドッヅ代理大使發本大臣あて第百廿五號書簡を以て在支英國大使サー・ヒユー・ナッチブル・ヒユーゲツセン氏の負傷事件に關し御申越しの趣閱悉致し候

本事件發生の報に接するや帝國政府これを重大し取敢へず本大臣ならびに在英および在支帝國大使より貴國政府およびナッチブル、ヒユーゲツセン大使に對し深甚なる見舞ひを申入るゝとゝもに直ちに關係出先官憲をして銳意調査を進めしめたる次第なるところ、今日までわが方において調査し得たる結果は本件がわが方飛行機の所爲なることを斷定すべき材料無之きも帝國政府は更に愼重を期するため尙出先をして殘されたる調査の手段を執らしめつゝある次第に有之候

事情右の如く本件に對する責任がわが方にありやは未だ斷定し得ざるところなるも當日太倉方面において日支間に現實に戰鬪行はれ居りたる結果としてヒユーゲツセン大使の遭難をみたるは日英兩國の傳統的親善關係に鑑み帝國政府の深く遺憾とするところに有之候、尙帝國軍隊においては非戰鬪員に對し損害を與へざるやう常に充分の注意をなしをるところ今後萬一わが方の手によりこの種不幸なる事件の發生をみるが如きことは帝國政府の最も希望せざるところなるを以て、帝國政府においては出先官憲に對し愼重行動方重ねて訓令致し置き候

ついては貴方においても今後危險區域通過の際には事前に通報する等この種事件再發防止のため必要なる措置をとられ、わが方の努力に協力せられんことを切望致し候

右取敢へず回答旁々本大臣はこゝに重ねて閣下に向つて敬意を表し候　敬具

昭和十二年九月六日

外務大臣　廣田弘毅

大ブリテン特命全權大使

サー・ロバート・クレーギー閣下

日本側回答に 英國官邊は失望

【ロンドン六日發國通】ヒユーゲツセン大使負傷事件に關して英國の通牒に對する帝國政府の中間的回答は六日午後英國外務省に到着した、その內容は事件の調査がいまだ完了してゐない旨を述べ同時に大使負傷に遺憾の意を表したものである、英國官邊では日本は陳謝の代りに遺憾の意を表したが大使を負傷させたのは日本人だと確認してゐないことを示すものとして日本の回答に頗る失望の色を示してゐる、今後本問題に關しては廣田外相とクレーギー大使間に折衝が續けられる筈であるか英國政府は日本から速かに明確な回答のあることを希望してゐる

空爆次いで砲撃 命令一下火蓋を切る 第一線本部隊前進!!

【上海七日發國通】六日界濱港クリーク架橋に成功した飯田部隊は虹江碼頭職員住宅を占據した石井部隊の一部と連絡なり、敵の逆襲を警戒して夜を徹したが前日のわが砲擊に敵は多大の損害を受けたもの〻如く豫期した逆襲もなかつたので比較的靜穩の一夜を明かした夜の明けるとゝもにわが海軍飛行機は○機編隊の見事な體形で折柄東天に昇る旭光に銀翼を輝かせながら敵のトーチカ陣地に繰返し繰返し猛烈な爆擊を加へた、飛行機の爆擊完了後滿を持して待機中の砲兵隊は命令一下一齊に火蓋を切り敵陣地は黑煙に包まれ次々に破壞されて行く、間もなくわが前線近々の農家に火災起り立昇る黑煙は煙幕となり、今まで聞えなかつた小銃の音も時々起り第一線本部隊は突擊前進の命令をなしつゝある（午前八時）

泗塘クリーク線 敵軍揚行鎭へ敗走

【上海七日發國通】泗塘の線を確保した鷹森、石井兩部隊の一部は同日午後さらに殘敵を掃蕩して前進壯烈なクリーク渡河戰を敢行し同夜鷹森部隊の一部は黃家宅、陳家宅を占據した

また石井部隊の一部は同クリーク西方王家宅張家柵、曹家濱を確保し倉永部隊左翼一部は吳淞クリーク、四塘クリークの交叉點鎭家宅より陸家宅に進出これを占領した

かくて泗塘クリーク線の戰鬪は刻々進展、敵は揚行鎭方面に敗走集結しつゝある模樣である

敵主要陣地 各所を爆擊

【上海七日發國通】わが海軍航空隊○機は七日午前八時頃より眞茹、大場鎭方面の敵に爆擊を敢行、また一部は早朝より江灣市政府方面に爆擊を加へ江上のわが軍艦の砲擊と相俟つて軍工路方面の敵に痛擊を與へた

わが砲兵は房山東北方およそ二粁の馬各庄の敵砲兵に對し六日午後二時より三時間半に亘り制壓射擊をなしわが方はこれを全く沈默せしめたり

敵砲二門敵兵と共に空中に飛散せるを見たり

血達磨の奮戰 中條軍曹壯烈な戰死

【上海七日發國通】寶山西方の西門大街附近の激戰で安達部隊の中條士信軍曹は單身軍刀を揮つて敵の塹壕に斬り込み數十名の敵とわたり合ひ一名を倒したが軍刀が鍔先きから折れたので勇敢にも敵兵に取り組み青龍刀を奪ひ血達磨となつて阿修羅の如く奮戰中手榴彈のため胸部をうたれ壯烈なる戰死を遂げた同軍曹は香川縣の出身である

馬各庄の敵 砲兵陣地沈默

【長辛店七日發國通】六日午前九時半○○部隊本部に左の如く報告ありたり

畏も皇后陛下 重ねて繃帶御下賜

【東京國通】皇后陛下には支那各戰線における皇軍の勞を思召され、名譽の戰傷病兵のため御手づから繃帶をまかせられ、また高松宮妃殿下にも御手傳あらせられたが、七日重ねて陸海軍に對し繃帶御下賜の御沙汰あり、小泉陸軍醫務局長、高杉海軍醫務局長は午前十時前後して參內、皇后宮職において廣幡大夫より拜受、有難き御思召に恐懼感激して退出した

寫眞說明

【國通張家口發】本月四日目出度成立を見た察南自治政府、成立記念式當日の政府と最高委員上于品卿、下、杜運宇の兩氏

上海居留民 國立學校休校

【上海六日發國通】上海居留民國立各學校はさきに時局に鑑み九月中暑中休暇として休校するに決したが、六日當局が協議の結果、更に休暇期間を延長し、十月一杯休校することに決した

右につき現地側では各學校の生徒の大部分は內地へ避難してゐるので何れも避難地の學校に假入學し學業を怠らざるよう希望してゐる

我軍戰傷者

【上海七日發國通】五日午前寶山附近の激戰に奮戰して殊勳を樹てた安達部隊の金山利雄、江島正三兩中尉は名譽の戰死をとげた

【上海七日發國通】寶山附近大新巷宅附近の激戰にて石井部隊に屬する鈴木暉鎌倉喜世次兩少尉は名譽の負傷をした

佐藤一等書記官

滿支視察中の駐英大使館一等書記官（プレス・アタッシエ）佐藤敏人氏は、赴任を前に七日午後二時十分發あじあで新京發北支に向つた、今月半頃東京に歸還、廿六日橫濱出帆赴任の豫定である

敵彈を身に浴び 敵兵七を斬り倒す 壯烈鈴木中尉戰死

【上海七日發國通】五日午前十一時頃寶山附近大新巷宅附近の敵陣地に敢然軍刀を揮つて突入、身に六發餘の彈丸を受けながら敵兵七名を見事に斬り倒した石井部隊○隊長鈴木正英中尉は更に一人の敵を胴斬りにした瞬間手榴彈のため頭部を射たれ壯烈な戰死を遂げた、また同中尉と共に奮戰中杉村源松准尉は腹部に敵彈を受け名譽の戰死を遂げた

小癪な敵の仕草 法衣まくり奮戰 日蓮宗從軍僧武勇譚

【唐官屯七日發國通】廿九軍主力を追ひ津浦線一帶を南下しつゝあつた○○部隊は連日泥濘になやまされ言語に絕する惡戰苦鬪を續けてゐるが、去る四日夏家屯の白兵戰において日蓮宗從軍僧灘上惠法師が法衣の袖をまくりあげて參戰したことが六日に至つて判明、赤柴部隊長も舌をまいて感嘆してゐる、この日敵の約一個團は巾四米、深さ三米の水濠に據り地形を利用して旺んにわが軍の前進を阻害したが、胸を沒する泥海を泳ぎながらこれに迫り、陣頭にたつ十名は前記の水濠に梯子をかけて敵の塹壕內におどりこんだがこの時法師は勇敢にも遲れまじとこれに續いた、折しも飛來つた手榴彈を一兵士が拾ひ上げ「なにを小癪な」とばかり敵陣に投げ返さんとした瞬間、突如手中の手榴彈が爆發、同兵士は無殘にも戰死を遂げた、傍にあつた師は「南無妙法蓮華經」の一語を殘しやにわに同兵士の手にしてゐた銃劍を取上げ前記梯子を猿の如く馳せ登り敵陣目掛けてまつしぐらに突貫當るを幸ひ突きまくつた、その先陣振りは武藏坊が豪勇もかくやと思はしめるものがあつた、師は一年志願の豫備兵であり火華を散す彼我の激戰をみて矢も盾もたまらず、法衣の身に思はず劍をとつて進んだものであるが、奮戰數刻、敵の敗退するをみるや銃をかなぐり捨てゝ敵の遺棄死體に靜かに合掌するのであつた

國際信義を無視 揚子江航路標識破壞 各國其の無暴に呆る

【上海七日發國通】江灣附近において揚子江水路の一部を遮斷した支那海軍はさらに二三日來戎克をもつて不法にも河口の標識を取り毀しまたは撤去しつゝあり、揚子江航行を全く杜絕せしめんとしてゐる、わが○艦隊警備船は右の不逞戎克を發見次第擊沈してゐるが、各外國船が通行權を有する國際河川たる揚子江を右の如く不法にも航行不能に陷らしめることに對しては各國側も支那側の無暴に呆れ果てゝゐる

汕頭在住外人 一齊に引揚げ決定

【香港七日發國通】汕頭駐劄各國領事團は協議の結果同地の形勢逼迫したので、六日午後二時それぞれ各國居留民に對し引揚げを命じた

僅か三時間 唐官屯占據 殊勳の部隊長奮戰談

【天津七日發國通】津浦線唐官屯の力戰に多大の殊勳を樹てた○○部隊長は、六日記者に左の如く戰鬪狀況を語つた

唐官屯附近には敵が頑强なる塹壕を築き盛んにわが軍に抵抗を續けてゐた、それでわが軍は三日午前七時卅分行動を起し運河の兩岸に沿つて攻擊した、何分連日の豪雨で道は泥濘と化し非常な難行軍だつた、敵は機關銃、迫擊砲で奇襲を試み部落は小高いところにありそこの民家にはすべて銃眼を設け堤防沿ひに堅固なる塹壕が作られるといつた攻守ともに絕好の陣地、わが第一線の前進について敵は小銃は勿論機關銃、迫擊砲の一齊射擊をあびせかけて來た、敵陣地間近のところに一本の細紐が運河にたれさがり對岸につないである のだ、それを兵が發見して「隊長紐がひいてあります」といふのである、見るとそれは地雷だ、それと知つたわが部隊は先手を打つてこれを爆破、敵の小銃、機關銃彈雨霰の如く集中してくる中をひるまず前進を續けた、わが猛攻に耐へかねてさしもの敵も退却、逃れて塹壕內ですくんでゐた敵約六十名を集中射擊し完全に鏖殺してしまひ唐官屯の重要陣地を占據してしまつた時に午後十時半で戰鬪開始以來僅か三時間である

汽船擊沈に ソ聯の抗議 伊國一蹴す

【ローマ六日發國通】ローマ駐劄ソヴイエト代理大使エルヘルファンド氏は六日午後イタリー外務省にチアノ伯を訪問、イタリー軍艦がソヴイエト汽船二隻を擊沈したことに對し嚴重抗議を行ひ損害賠償ならびに責任者の處罰を要求する旨の通牒手交した、これに對しチアノ外相は

ソヴイエト汽船擊沈はイタリーの何等關知するところに非ず

とソヴイエトの抗議を一蹴した

ソ聯對伊抗議 獨官邊を刺戟

【ベルリン六日發國通】ソヴイエト政府の對伊抗議提出はドイツ官邊にかなり强い衝動を與へてゐるが、消息筋ではソヴイエトは地中海沿岸國會議サボタージュをやらうとしてゐるのだといつてゐる

臨機應變對處す 日支事變問題に關し ル大統領記者團に語る

【ブロック、アイランド沖インデアン號上五日發國通】ルーズヴエルト大統領は五日の日曜日と六日の勞働日の休日續きを利用して愛用のヨットインデアン號に乘船、ニユーイングランド地方沖合に悠々船遊びを試みてゐるが、五日船上に新聞記者團を引見、日支問題につき次の如く述べた

日支問題は隨分こんがらかつて來たやうだ、支那にはまだ七千八百八十名の米國人が在留してゐる、政府は繰返しこれらの米國居留民に引揚げを勸告してゐるが何分廣大な地域に散在してゐるため徹底しない、その大多數は宣敎師、學校敎員達であるが、彼等は引揚げを肯んぜず、また奧地にある人々の中には既に引揚げの時機を失つた者もある、したがつて米國人全部の引揚げ期日を指定することは不可能の狀態にある、米國政府の態度は依然變らず、刻々變化する情勢に對し臨機應變の措置をとる方針で中立法發動問題の如き時に然りである

右の談話は現在ル大統領が

一、如何にして殘留米國人を引揚げさせるか

一、中立法發動の場合紛爭地域における米國軍隊を如何にすべきか

一、つぎの紛爭地域となるのは何處か

の三問題につき憂慮してゐることを反映してゐる

日淸汽船救濟は 事變終了後行ふ

【東京國通】今次の支那事變によつて被害を蒙つた日淸汽船に對し國策上政府が其救濟を如何に取扱ふかについては各方面の注目を惹いてゐるが六日の臨時船舶管理法案委員會において牧山委員長の質問に答へ小野遞信省管船局長は左の如く政府の方針を明かにした

日淸汽船會社の損害は黃浦江に於て擊沈された六隻の全員をはじめとし、船舶の損失のみにても約一千萬圓に上り、航權その他の損害を加へれば相當の增加をみるわけである、政府は日淸汽船の損害賠償について今後調査をとげることゝなつてゐるが、長江における航權の維持伸張をはかる建前からも支那事變終了後日淸汽船會社の復舊救濟に乘出したいと考へてゐる

國防皇軍慰恤獻金品（本社取扱）

一金九千〇七十四圓四十八錢

一慰問袋　六百九十六個

一千人針　九枚（關東軍司令部へ）

一金四百十圓（駐滿海軍部へ）

累計　九千四百八十四圓四十八錢

……九月六日迄の分……

稻井氏の寄附

特別市淸和胡同百三號稻井貞一氏は今回特別市公署を通じて市立救濟院に金五圓を寄附した

內閣辭令

【東京國通】內閣辭令（七日附）

陸軍步兵中佐　池田純久

任資源局事務官

資源局企畫部第一課長を命ず

陸軍步兵中佐　石本五雄

罷免資源局事務官

陸軍步兵少佐　志村文雄

任對滿事務局事務官

對滿事務局殖產課兼同行政課勤務を命ず

對滿事務局事務官　田中武雄

對滿事務局庶務課勤務を命ず

陸軍步兵中佐　關根久太郎

關東局事務官被仰付

商況欄（日後場）

株式相場

●大連株式（短期）

銘柄	寄	引
五品	一五、〇〇	—
豆新	一七、八〇	—
東新	一四四、六〇	—
滿鐵	五一、五〇	—
同新	四〇、一〇	—
日產	六二、八〇	—
鐘新	二〇九、九〇	—

●奉天株式（短期）

銘柄	寄	引
滿取	一〇、九〇	—
東新	一四四、一〇	一三五、四〇
日產	六三、五〇	六四、五〇
鐘新	二二五、五〇	二二五、四〇
五品	—	—
豆新	—	—
滿鐵	五一、七〇	—
同新	四〇、三〇	—
電甲	—	—
滿毛	—	—
日魯	—	—

新京取引

現物（一石値段）

品目	寄	引	出來高
大豆	—		—
高粱	—		—
米高粱	—		—
小豆	—		—
玉蜀黍	—		—

先物

品目	寄	引	出來高
●大豆 九月限	三、三三	三、三五	三車
十月限	三、三三		三車
十二月限	—		—
●高粱 九月限	三、六		一車
十月限	—		—
十二月限	—		—

手形交換高（七日）

三五七枚　一六六、八四六、〇〇

R・C・Aビクター設置

五日開店

◇新しい舶來ジャズと

◇銀座一の珈琲の店

銀座の舗道に花束の樣なスマートな喫茶店が生れました……

上品な喫茶室に來て御

フヂヤ茶舘

新京銀座◇TEL 3-2072◇

呼吸器胃腸病

レントゲン科、小兒科、婦人科、眼科、耳鼻科　併置

看護婦及見習看護婦募集

本田病院

病室、本館、別館入院隨意

新京興安大路四一〇（白山公園南側）

電話③一五三五番

家庭

齲齒の豫防は　幼兒のときから

拔け替りが大切な分岐點！　容貌の障碍も來す

春先とか時候の變り目には、とかくむし齒がうづくとみえて、その頃になると到るところ、痛さに顔をしかめた人がウョ〳〵してゐる。その筈で、むし齒は結核、トラホームと共に、日本の「三大國民病」とまで云はれる有難くない代物。何しろ罹患率九十パーセント以上といふのだから、むし齒ならざる者なしと言つて差支へない。此の一生惱まされるむし齒を豫防するにはどうしたらよいか。

むし齒 の豫防は幼い時に心掛けねば駄目です。早期診斷、早期治療……これより外に方法はない。それは人間は一生に二度齒が生えるもの即ち子供時代には乳齒、大人時代には永久齒がそれで、その乳齒と永久齒の拔け替る時が、生涯むし齒に

惱むか 惱まされぬかの分岐點です。で御參考に先づ申し上げておきたいのは、この永久齒の生える順序と時期です。即ち第一に拔け替るのが第一大臼齒でこれが六、七才▲次が中切齒で六才から九才▲側切齒が七才から九才▲第一小臼齒が九才から十三才▲犬齒が十才から十三才▲第二小臼齒が十才から十四才▲第二大臼齒が十二才から十六才▲第三大臼齒が二十才から二十五才となつてゐる。これは子供のうち乳齒が使はれてゐる間に其の顎の中で永久齒が發育し、モウ替つてもよい時分――となると、乳齒の根は永久齒の壓迫によつてだん〳〵吸收され、やがてポロリと脱け落ちると共に、そこから

永久齒 が顔を出すので極めて自然に「交換機轉」されるのだ。ところがこの場合、もし乳齒がむし齒に罹つてゐると永久齒による根の吸收が完全に行はれず、永久齒は出場を失つて他の方向に顔を出し、つまり八重齒を作り、それが原因となつて、隣近所の齒の行列が亂れて、いろ〳〵な禍ひの種をまき、殊に婦人などでは、何より大切な顔を歪めたりして

台なし にする。なぜなら、あの乳幼兒の顔を御覽なさい。まるで天使のやうに美しいでせう。これは乳齒といふものは「帶圓方形齒弓」と云つて、とても整列が正しいからです。それが一度むし齒とか八重齒とかになると、顎の骨に樣々な障碍を與へるから、天使化して醜女となるのです。容貌の問題は第二として、この大切な齒の中でも、時に

大切に して貰ひ度いのは「第一大臼齒」です。これは「齒の大黒柱」といふべき程のもので、物を噛む力は他の何れの齒にも優り顎の發育に就ても中心人物(?)、之がもしむし齒に罹ると、他の齒列は忽ちに亂れるのだ。然も、此齒は最もむし齒を起し易い六才頃に生えるのだから、親達は充分注意せねばならない。ところがむし齒の豫防は、子供が「齒が痛い！」と訴へた時は、既に疾患が進行して齒の髓に炎症を起した。所謂手遲れの時期となつてゐるのだ。だからお子さんを持つ

親達は 子供さんに將來齒痛の惱みをさせ度くないと思ふならば、小々面倒でも幼兒の頃から時々醫師を訪ねて診察をうけて頂きたい。そして拔け替りの時期が來たら、拔齒すべき齒は拔いて終つて、齒列の不整を極力防ぐやうにすべきである　これがむし齒豫防の最大要諦です。

マンガ左膳　らくるのお君

ソレ！ノラクラツヅケー！コレカラ一万メートルハシルノダゾー！
オットガツテン・ランニングハセカイテキ一人シヤデスカラ
ヤセテヰルケドセンセイナカナカハヤイデスナ
ナンダカムネガワイソゲイソゲガスル
火事ダア！
シマッタオレノザイサンガヤケテヰル
コリヤナサケナイ
クヅッ
ナゲイテヰルバアイデナイ。コザルノツボノアリカミトドケネバナラヌ
アッタ！センセイコザルノツボブジニトリダシマシタ

お洒落にも　澁味と深さを

中年婦人の美

帶を上にしめるのは惡趣味

▽……中年の御婦人――ことに家庭の奥樣方はひどく御自分の美に對して自信がおありにならないやうですが、若い時には見られない魅力があるものですから決して悲觀をなさる必要はないと思ひます。

▽……先づ中年の御婦人の、着つけの上から御注意したいことはあまりキチンとし過ぎてゆとりのない着つけ――これは排斥したいと思ふのです。如何にもゆつたりとして、ゆとりのある立派な形――尊敬の念を抱かせる内にも世なれた、親しさのあふれた態度が必要です。それは勿論人格のあらはれではありませうが、身だしなみによつてもつくり出されるものであります。

▽……先づ若づくりで落つきのない服裝は、最もこれを傷つけます。何より必要なことは、上半身のゆつたりとした着つけです。

▽……帶を上にしめて、腰から下を長くみせようとすることは最もいけないことで、帶を下にしめて、胸を豐かにみせることが必要です。たゞ中年の方は肉が弛緩してゐ、ことに肥滿した方などはだらしなくみえがちですが、それに胸の肉が衰へてお乳が下に下つてゐますから、お乳の下の部分だけをおさへて帶をしめます。とにかく中年の御婦人には、若い方にはない垢ぬけのした、澁さを出すことが出來、おしやれにも深さがあるものです。中年の方にこそ、ほんとの意味のおしやれが必要かと思はれます。

柳樹屯より

新京中學臨海生活記錄 (B)

汽車は早くも旅順に着いた。佐伯さんの案内に依つて馬車に分乘し、白玉山へ向つた。新京でめつたに見ない二頭馬車である。暑い陽は遠慮なく照りつける。中々高い山なので馬もはあ〳〵と息を切らしてゐる。眼界は次第に開けコバルト色に澄んだ海も望めて來た。間もなく頂上に着いた。見下せば眼下には舊市街が横たはり、彼方には新市街をも見る。港頭の軍艦が目にうつり、昔をしのばせる。空と海は一本の水平線に境される靜かな景色は戰爭を物語つてくれる。乃木英雄が苦戰に苦戰を重ねて取つた旅順、忠勇の血を流して占領した山々も市街を取り圍でゐる。戰死された方々を安置してある宮へ參拜した。この多くの方々の爲に僕等は今安心して居られるのだと思ふと感慨無量である。再び馬車に乘り博物館を見物した。ロシヤから分捕つた武器及び樂器が多く並べてある。これを見るとロシヤも相當苦心をしたのだと思つた。日本兵の遺物もある。小さいながらもその時の事を考へて見れば由緒のある尊い物だ。歸途に着いたが名殘惜しい氣がする。(江守一郎)

季節料理

秋鯖一本の料理

殘暑がいつまでもきびしうございますが、さすがに秋の食品はだんだん出てまゐります。秋鯖もそろそろ脂ののつて來る頃ですからけふは秋鯖一本を、よい身のところや頭や骨などのところまで、それぞれに適したお料理法を申上げませう。

一、燒鯖の味噌吸物　これは鯖の頭や中落ちの骨つきのところを利用致します。

【材料】(五人前)
鯖　肉だけ五十匁位(ごく小さい切身五切分)
青葱　五本(葉先きの方の青いところ)
赤味噌　三十匁―五十匁
醬油　數滴
調味料　少々

薄鹽をあてた鯖を燒いたもの、青葱の刻んだものを一緒にお椀に入れお湯、摺り味噌、醬油を合せた汁を注ぎこみます。

二、船場煮　これはお腹の部分を用ひます

【材料】(五人前)
鯖　五切(肉で百匁位)
大根　四分の一本(中位の大きさ)
醬油、砂糖、酒、新生姜

大根銀杏切を湯煮し味をつけ鯖を入れます。

三、みぞれ和へ　これは背肉の脂肪の少いところを用ひます。

【材料】(五人前)
鯖　肉として五十匁位
大根卸し　鯖肉と同量程
酢、砂糖、醬油、酒、生姜少々

鯖の背の方を刺身のサクの樣に卸し皮をはぎ、細切、酢で洗ひ器へ盛り、卸の大根、かけ酢をかけます。

ラヂオ　けふの番組

〔M・T・C・Y 新京放送局　八日(水曜日)〕

朝

六、二五ニュース(東京)
六、三〇ラヂオ體操・入港船のお知らせ(大連)
六、五〇初等滿洲語講座(大連)　講師　秩父固太郎
七、一五朝の音樂(大連)
七、四五建國體操
八、〇〇氣象通報
九、〇五經濟市況(東京)
九、三〇經濟市況(東京)
一〇、〇〇家庭講座(奉天)　家庭に於ける趣味の園藝　國立高等農學校教授　岩起鹿十郎
一〇、二〇料理獻立(奉天)
一〇、三〇家庭メモ
一〇、四〇經濟市況(大連・新京)

晝

一一、三五經濟市況(大連)
一一、四〇經濟市況(東京)
一一、五九時報(東京)
〇、〇五晝の演藝　長唄綱館　唄　若千代、きかく、金作、君勇　三味線　百々柳、長三　補導　杵屋勢七郎
〇、三〇ニュース(東京・新京)
一、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、〇〇經濟市況(大連・新京)
三、四〇經濟市況(東京)
四、〇〇ニュース(東京・新京)
四、三〇經濟市況(大連・新京)
四、三五天氣概況
五、二〇ニュース(鮮語)
講演(鮮語)　日支事變と國際的動向　申榮雨

夜

六、〇〇子供の時間(奉天)　獨唱　阪内幀子　シントニア三重奏團
一、故郷の廢家　二、野茨　三、ブラームスの子守唄　四、奉の踊り　五、夢の家　六、旅愁
六、二〇コドモの新聞(大連)
六、二五連續講演(東京)　最近のナチスドイツ(二)　政治及經濟方面　黑田禮二
七、〇〇ニュース(東京)ニュース・告知事項・番組豫告(新京)
七、三〇講演　北支那より歸りて　弘報協會理事長　高柳保太郎
八、一〇秋の虫を聽く(仙台)　＝仙台市外臺の原　牛冥想の松附近より中繼＝(但荒天の爲め不能の場合は秋田、仙台兩局より但謠送出)
八、二五ピアノ獨奏(東京)　レオニード　クロイツァー
一、奏鳴曲イ長調　モーツァルト作曲　第一樂章アンダンテ・グラチオーソ　第二樂章メヌエット　第三樂章アレグレット
二、ポロネーズ嬰ヘ短調作品四四ショパン作曲
八、四五詩吟(大阪)　一、詠日本刀(徳川光圀)　二、正氣歌(廣瀨武夫作)　礒部賀堂
九、〇〇講談(東京)　夜討曾我　柴田南玉
九、三〇時報・ニュース(東京)・告知事項・番組豫告・氣象通報・ニュース(新京)
一〇、一〇ニュース再放送
一〇、三〇北滿の時間(哈爾濱)
一一、〇〇滿語ニュース・講演・音樂　アナウンサー上森(朝)佐藤(晝)宮岡(夜)

長唄　綱館　出演は曙連中

(後〇・〇五)

唄　若千代　きかく　金作
三味線　百々柳　長三　君勇
補導　杵屋勢七郎

本調子「去る程に(合)渡邊の源次綱は、九條羅生門にて、鬼神の腕を切取りつゝ、武勇を天下に輝かせり「去り乍らかゝる惡鬼は七日の內に、必ず仇をなすなりと、陰陽の博士、晴明が勘文に任せつゝ合「綱は七日の物忌みして、仁王經を讀誦なし、門戸を閉ぢてぞ(合)ゐたりける「既に東寺羅生門の、鬼神の腕を切取りしこと、是れ偏に、君の御威德ならずや、然るに晴明が勘文に從ひ、あら氣詰りの物忌みやな　合「かゝる所へ津の國の、渡邊の里より、訪ねて伯母のきた時雨(合)紅葉の笠も名も名にめでゝ(合)錦をかざす故郷の(合)老の力や杖つきの、乃字の姿をも(合)うしとは言はで引かれつ(合)る、綱が館に着きにけり　合「門の外面に佇みて「如何に綱、津の國の伯母が遙々參りたり此門開き候へ、疾くあけ召されい「內には綱の聲高く、遙々との御出でなれど、仔細あつて物忌みなれば、門の內へはかなはず候「なに門の內へはかなはぬとな「是非に及ばず候「ちらとも曲もなき御事やな(合)和殿が幼き其時は(合)みづから抱き育てつゝ(合)九夏三伏の暑き日は扇の風にて凌がせつ、玄冬素雪の寒き夜は(合)衾を重ね暖ためて、和殿を綱と言はせしこと、あゝ皆みづからが恩ならずや、恩を知らぬは人ならず、エヽ汝は邪慳者かなと、聲を上げてぞ泣き給ふ「さしもに猛き渡邊も飽くまで伯母に口說かれて、是非なく門を押しひらき、奥の一と間に(三重)請じける【(伯母を敬ひ頭を下げ、さても只今は、不思議の失禮仕つて候、先づ御酒一獻きこし召し、其後御曲舞を所望申し候「目出度き折なれば、舞はうずるにて候「御酒の機嫌をかりそめに、差す手引く手の末廣や「あら面白の山廻り　二上り「先づ筑紫には彥の山へ(合)讃岐に松山降り積む雪の白峰(合)河內に葛城、名に大峰、丹波丹後の界なる鬼住む山と聞こえしは、名も恐ろしき雲の奧　舞の合方「なつかしや」本調子「いやとよ綱鬼神の腕を切り取られし武勇のほど、凡そ天下に隱れなし　して其腕は何れに在りや「即ち是れにと唐櫃の、蓋打ち明けて、伯母の前にぞ直しける　合「その時伯母は彼の腕を、眺め眺めて居たりしが、次第次第に(合)面色變り(合)ためつすがめつしげしげと、彼の腕を、取るよと見えしが忽に、鬼神となつて飛び上り(合方)破風を蹴破り現れ出で、あたりをにらみし有樣は、身の毛もよだつ(合)ばかりなり(合方)いかに綱、我こそ茨木童子なり、我腕を取返さん其爲に是迄來るぞと知らざるや(合方)「綱は怒りて早足を踏み(合)斬らんとすれども、虛空に在り(合方)如何かなして討取るべしと(合)思へど次第に黑雲おほひ、鬼神の姿は消え失せければ、彼の晴明が勘文に背きしことの口惜しさよ、なほ時を得て討ち取るべしと、勇み立つたる武勇の程(合)感ぜぬ者こそなかりけれ【寫眞右上から若千代、きかく、金作(左)百々柳、君勇、長三】

……杵屋勢七郎さん……

クロイツァー氏の　ピアノ獨奏

(後八・二五)(東京)

一、奏鳴曲(イ長調)　モーツァルト作曲
第一樂章　アンダンテ　グラヂオーソ
第二樂章　メヌエット
第三樂章　アレグレット　トールコ風に

一七七九年に作曲されたモーツァルト初期のもの、第一樂章では可愛らしい主題が次々と六度變奏される。第二樂章は上品で輕快なメヌエット、第三樂章が有名な「トルコ行進曲」で、管絃樂曲にも編曲されてゐる明るく生氣に溢れた勇壯な曲である。

二、ポロネーズ　嬰ヘ短調　作品四四　ショパン作曲

ショパンは祖國を愛し、祖國ポーランドを熱愛した。この祖國愛の爆發したものがポロネーズである。從つてポロネーズの中には、夜曲に現はれてくる樣な線の細い女性的な面影は全然なく、全くその反對の男性的なたくましい魂が躍つてゐる。この嬰ヘ短調の中にも祖國を護らうとする激しい情熱が怒濤のやうに湧き返つてゐる。

夜討曾我　柴田南玉さんの講談

(後九時)(東京)

建久四年五月廿八日夜半曾我兄弟は十八ヶ年の思ひを遂げる爲仇工藤の狩屋をめがけて道を急ぐ途中三ヶ所の木戸にぶつかる。此處は狩場切手を示さなければ通行を許されない。生憎兄弟は之を持參しないので當惑する。處が幸ひにも一の木戸は此處を固めてゐた川越賴重の家來の情をもつて通行する事が出來た。二の木戸へ行く途中北條の家來綱代小源太に出會ひこの人の計ひにて二の木戸も無事に通行出來た。喜び勇んだ二人は第三の木戸へむかふ。所が此處には梶原平次景高が居て意地惡く通行を許さぬので兄弟二人が困り果ててゐる處へ御所の五郎丸が現はれ梶原をおびやかし無理に兄弟をして三の木戸を通させる。さて五郎丸は別れ際にそれとなく御主人の狩屋へ戻られる途中道を間違へざる樣にとあれ御覽ぜよ丸の內に三引龍の紋染めだしたるは御主人和田殿の狩屋とそれより各大名の狩屋を云ひ最後に御本陣より未申の方一段高き岡の上、花田色に白く庵に木瓜の紋ついたる幕あれこそ工藤祐經の狩屋かならず見損じ給ふなと敎へて五郎丸は立去る。兄弟二人は五郎丸の義俠により工藤の狩屋を知り首尾よく祐經の首級を上げると云ふ夜討曾我の一席

ラヂオの御用は　東京無線　電(3)四九二〇・五三八九番

詩吟

(後八・四五)(大阪)

△……礒部賀堂

(イ)詠日本刀(徳川光圀・作)
蒼龍猶未だ雲霄に昇らず
潛んで神州劍客の腰に在り
髯虜塵にせんと欲す策無きに非ず
容易に汚す勿れ日本刀

(ロ)正氣歌(廣瀨武夫・作)
死生命あり論ずるに足らず
鞠躬唯應に至尊に酬ゆべし
奮躍難に赴いて死を辭せず
慷慨義に就く日本魂
一世の義烈赤穗の里
三代の忠勇楠氏の門
憂憤身を投ず薩摩の海
從容死に就く小塚原
或は芳野廟前の壁となり
遺烈千載痕を見る
詞は忠愛を存して寃を知らず
見る可し正氣の乾坤に滿つるを
一氣磅礴萬古に存す
嗚呼正氣畢竟誠の字に在り
敢々何ぞ必しも多言を要せん
誠なるかな誠なるかな斃れてやまず
七度人間に生れて國恩に報ぜん

特に洋服は急ぎの御用は「午前十時迄の分は午後配達」小修理は……サービス　ドライクリーニング篠崎商會　朝日通り深町病院前　電(2)一四六〇

事務所移轉御通知　水道煖房　衛生工事　各種ポンプ　農工機器　カナヘ商會出張所　事務所　新京入船町三ノ一九　電話(3)三五三六番　工場　新京西三道街　電話(2)三七五〇番　◎今般事務所を掲記の通り移轉仕候

ヂンギスカン鍋　國都に誇る　唯一の純蒙古式　味覺の魅力的感覺！　捨て難き野趣！　新緑の國都を又月ありネオンある全新京の夜景を俯瞰して美觀云はん樣なし！　出前其他の御用は　浪花鮨　電(3)三一八三　成吉思斯館　青陽ビル　敷町

營業課目　技術正確　責任出願　●鑛業法ニ依ル正規製圖並出願手續　鑛山測量　鑛山調査　鑛石分拆　鑛石鑑定　一般測量及製圖　青寫眞調製ニモ應ズ　御滿人ニハ通譯ヲ要セズ　滿洲鑛業社　新京八島通四四　電話長(3)六四四七番　社長　土方龜次郎

內科性病科產婦人科　畑醫院　豐樂路モンテカルロ隣　電三、一三二〇

日滿特許商標取扱　有川特許法律事務所　訴訟鑑定一切　所主　辯護士法學士　桑野四郎　辯護士辨理士　有川藤吉　辨理士コンサルチングエンジニア　高梨福雄　新京日本總領事館前　電話(3)五〇四八番

學藝

滿洲文話會の社會性（二）

岡　二郎

私は以上の樣な立場から、文話會の「滿洲に於ける文化活動の助成促進」なる趣旨を殊に重視する。對大衆的な文化的行動を主眼點にしないならば、文話會の存在理由であるべき積極性は失はれるのだといふも過言ではない。

一體今日迄の滿洲に、ジャナリズムがあつたであらうか現に又幾何あるであらうか内地の如き資本主義の統制下にあつては、時とするとジャーナリズム功過論を考へさせられる私達であるけれども、文化運動にジャーナリズムが重要な役割を果してゐる事實は蔽ふべくもない。

然し、滿洲發行の諸雜誌が多くは寄生的存在であつて、眞の大衆的支持なく、その爲に獨立したジャーナリズムの機關であることには、甚だしく縁遠いのである。

實際この事實は、滿洲の文化運動の上からして深く吟味せられねばならない。俗流の功利主義や人情論を樂しんで、附燒刄の樣なファッシヲ的國粹主義など持出しては來るやうだが、王道をイデアとする全體主義の、眞に國家建設を企圖する諸思想は低迷して、正統なる文化運動が、淫りに閉塞され沈滞してゐること幾何ぞ。この點、各種の諸雜誌を中心にした言論機關の猛省を促したい。

即ち私達は、廣汎な滿洲でありながら、徐々として振はないジャーナリズムの現狀を見る。然もその狀勢の下で、文話會は文藝乃至文化の運動機關であらうとするのであるだから、何らかの方法でその文藝乃至文化の爲のジャーナリズムを確立しよう、と努めねばならない。

茲に私達は、文話會を中心とする月刊雜誌發行の、重大な一理由を見る。然し靑木氏の所論に依れば、文話會は同人誌の群立とその活躍をこそ促進すれば足りる、と述べてゐた。

私も氏と同じく、新聞紙法に抵觸しない限りに於いて、合理的な同人誌ならば、治外法權の撤廢された今日、當局にあつても、寛大な措置を願つて已まないけれどもなほその場合、同人誌そのものに就いて一考したいのである。

元來同人誌は、何らかの主張又は志向を同じくする人々が集團して、之をその意圖する文化圏内にあつて發表し、併せてその組織各員の道場なのである。即ち一般大衆を對象とした運動でなく、それぞれの集團を個體とせる特殊なる機關である。だからその社會性は、妥當なるジャーナリズムの域内で、正しい地歩の把握とその普及化にある。その意味から、同人誌の最も積極的な社會的效用は、ジャーナリズムに對して、常に新しき明日を提供するにある。

然し、私達文話會として、文藝乃至文化を促進する爲に先づ果さねばならない急務はズ上述の妥當なるジャーナリズムの作成及び持續である。大衆を目的とする、そして一般的なる文藝乃至文化の世界の確立である。この仕事を達成するならば、初めて滿洲文話會は、日本を離れて一つの獨立した面目を發揮し得るのである。滿洲といふ言葉が、日本といふ言葉に對して、一つの半彩を帶びるのも、それからである。

明るい店で　良い品を　家具の店　片岡洋行　東二条通十九　電(3)四七六三番

秋の隨想　馬の顔は重い

椿　紗智

藤田四郎はその頃私達テニスのグループが高田馬場の丁度戸山の原の裏あたりに狭い乍らも專用のコートで遊んでゐた頃やりにきた早稲田の學院の生徒だつた。テニスをやつたものは誰でも知つてゐる事だがフォワーに比べてバックは打ち憎いものとされてゐるのに、藤田四郎は其の例外の一人だつた、然も例外の烈しいものでフォワーを打つ姿の危な氣とはうつて變つてバックの素晴らしさは言はば病的の冴えとも思へた位だつた

テニスの歸り、其の日コートに來なかつた彼に省線電車の中で一緒になつたので

何處へ

池袋へ活動見に

色の白い整つた顔に似合はない訛のある口調が—もつたいないな、此の顔でへんな言葉は今更の樣に氣附かれたが、傍に矢張り色白の面長の背の高い彼によく似た少女が窮屈な恰姿をして立つてゐるので、此方もてれて大して話もしないで池袋まできた

妹が見にゆきたいつて言ふんでね。

そんな事を言ひ乍ら彼は降りて行つた。その後を一寸お辭儀をして少女も蹤いて行つたよく似た顔と言ひ背の高さと言ひ、顋く推量の仕樣のない確かに妹らしかつた。藤田四郎程の顔が妹と映畫見に行くなどとは穏し過ぎるか、兄妹連れは決して好ましくないものではなかつた。

それからもよくコートで一緒にテニスをしたが其の事があつてから彼に安心した親しみを持つ樣になつた。遊び半分のテニスの休みの少しの時間まで持つてきた英語の本など勉强してゐるのも彼らしかつた。霜枯れて別々の毎日になつてからも時々葉書を出しあつてゐたが次の春が來て又テニスの出來る樣になつたので近く久振りでやりたいと出した葉書に、彼と見分けのつかないよく似た字で

兄は身體をいためて先日郷里へ歸りました

と簡單な返事が來た。秋田縣由利郡（いや由利町だつたらうか）と郷里の番地が記されてあつた脇に、藤田生とあるのが女名前をはばかつたのか妙にはつきりあのお辭儀をした妹さんの姿を思ひ出させた

—四郎儀長らく御厚情を蒙り候處藥石効なく去る—

と田舎から藤田四郎の亡くなつた報らせを貰つたのは其れから半歳經つてからだつた。

亂れた髪を手拭でしめて冴えすぎたバックを打つ姿を見なくなつてからもう七年にもなる。自分がラケットを持つ時も行きずりに人のしてゐるテニスを見る時もバックのうまい人を見る度に彼を思ひ出す。バック丈け冴えてゐた彼に、勉强家で穏しい當り前の彼に、何か異常なものを感じたのも若くて逝く大きなさだめの迫つてゐたのを知らないで知つてゐたゝめだつたのだらうか。

秋の晝明るい窓に、秋の夜靜かな灯に味ふ珈琲ほどうまいものがあらうか。街に住むものは時たまの郊外の秋の風景に目を見張つて子供にかへつて喜ぶ。が其の歡びは好ましいレコードなどの流れる部屋、香しい珈琲を前にしてこそ明日尋ねる空の碧さ、昨日踏んだ草の柔かさが倘濃かな歡びとなつて我等の言葉のなかに現れる。

前の車に顔をのせて白い馬が休んでゐた。それがさも長い顔を一日中ぶら下げてゐるので草臥れたと言つた風に見えてをかしかつた。又あの大きさでは本當に草臥れたのかも知れないと眞面目に考へた

馬と言へば馬車に乘つて行き交ふ外の馬車の馬の顔を見る度にしみじみつまらないだらうなと思ふ。殊に目を落して驅けてゐる馬の顔には諦めきつた侘びしい詩でもよみさうな色を感じる。

鼻の大きな奥さんを見た。髪も姿もしとやかな奥さんなのに目や口に比べてあんまり鼻だけが大きく然も段がついて冷然としてゐたのが不愉快だつた。それは確かに間違つて外の一組からも多分シーザーとかジンギスカンとか言ふ英雄用のものから鼻だけが此の小じんまりした奥さんの顔に飛んできたものらしかつた その良人たる彼はその鼻の前に威壓されてサラリー袋を勝手に開ける事も煙草一つも許可なしには買ふ事も出來まいと思つた。鼻以外は美しくしとやかな良い奥さんである事に誰が見ても疑ひはないのだ

一人稱小説の效果　—大鹿卓「探鑛日記」—

バクゲキ

「探鑛日記」大鹿卓（中央公論九月號）—これは相當力篇である。

千島列島の一つらしい島に砂金を探りに行く坑夫たちその監督のやうにして混つてゐるインテリの若い男。彼の前に特殊な男女關係を持つ二組の人間が現はれて來る小説は專らこの二組の人物を描き出すことに努めてゐて若い男自身はしよつ中場面に現はれ乍ら影がうすい。

北方の荒々しい自然のなかに、そのやうにして作り出されてゐる特殊な人間の生活態。確かに力を籠めて描くに適した題材ではあらう。だが、一人の人物を通じてこれを描くといふこのいはば一人稱小説の形式が果して效果的であるかどうかは問題とされていゝであらう。先づ近來の讀みごたへある作ながらこの疑問は殘るのであつた。（T・T・R）

第三回 土星會展評（二）

吉野太一

▲安部徹

滿洲でしかも新京で斯の如き作品に接するとは想はなかつた。しかも大してスマートでもないのである。カルピスのポスターの方がはるかに澄むだ愛すべきサンチマンタリをもつてゐる。この種の作品に大切な要素である畫面上のメチエの點から云つても唯巧くなくない程度であるにすぎない。此の人は南洋に轉勤してもやはりこんな繪を描くのではあるまいか、幸福な人である。

▲白崎海紀

先づ〃無題〃〃T氏像〃に對して、〃松花江畔〃は、まるで別人の樣で異な感を受ける。

前者二點の張切つた意欲に對して、後者は、佳い詩情はあるけれ共、對蹠的な餘りに對蹠的な憩ひである。それだけに此の會に於いて一應の完成を示した如く觀られる彼の風貌は苦しげである。それは技法上（特に無題）に對しても云ひ得る事であると想ふ。

彼は此の二つの間にあつて如何に進むかやゝ樂しみである。

更に感ずることは、繪畫的要素に對して、やゝ無禮な態度をもつてゐることであり、希ふことは、あくまで繪畫的要素を忘却せぬ事である。（無題にあつては技法上の雜駁多々あると想ふ）これは滿洲てふ文化段階の低度の地において大きな危機を意味する。意欲的な努力を希ふ。

▲高見淸

三點が三點共てんで異ふ曲藝の樣な仕事振り？に吃驚坐像は、アカデミック帝展風景は、或る時期の二科失題は、何にか眞黒い。さて何處のエコールに例へるべきか。

一體北の人は何處に潜むでゐるのだらう、てんから判斷にまよふ。

〃坐像〃に相當手馴れたアカデミズムをもつてゐることに、この人に對する京ラヒを定めるべきだと想ふが他の各々異つた、二點を考へ合せると、如何うも自から、これを撰むでゐるのでもなさそうだ。この樣な三點共みなについて云へる、この人は一體何處に隱れて、そして何にがしたいのか、これでは批評の致し樣がないが、失題の眞黒い繪は中では何にかしら純粹なものをもつてゐる樣に想へる。

次回を待つてみやう。

▲濱田九一郎

極普通の繪であり、態度であると想ふ。繪であるに過ぎないと云ひきつてしまふのはその人の生活と云ふ問題に對して不快な感じを與へそであらうか。然し大した破綻もみせず平らかな境地が少くでもある點では此の會でこの人だけであらうが蝸牛の樣に弱い殼を負ひ無氣力な步みを運ぶことはやめて欲しいと希ふことは此の時代此の大地にあつては决して暴言にはならぬと想ふ。

日日案内　廣告◇三行一回金六十錢　◇五行一回金八十錢　◇十行一回金一圓八十錢　◇被雇一回金四十錢

雜件

代書　民刑訴訟會社設立手續タイプ印書は日滿堂で　電③二四五四
代書とタイプ印書は迅速確實な領事館正門前南洲堂で　電③五一三六
女給募集住込得る人　祝町三丁目興銀横カフエー　コトブキ
素人下宿致します御問合せは　電③二〇八六
柿澁上極　日本橋通國際藥局　電③五三九五番
燒付（寫眞複寫）新京中央通り四通り靑陽社　電③五八二五番
カメラ中古買入交換歡迎　東二條通大黑屋　電話③二五四八番
簡易宿泊所　城内東四馬路二八公餘旅社　電②一七五〇番
自動車　自家用ベビーフォード格安賣度し　電③三〇一六へ乞照會
貸間　格安あり　富士町五丁目四　同和　電③六八三七號
給仕募集　男十八九歲位住込夜學の便與ふ　但内地人要保證人　八島通三八　坂本組新京支店
サック　變化し易く用多し御用は專門の當店に限る品　富士町二ノ一五　新京名物　性の百貨店

募集
人を雇はれるなら本會へ　東三馬路無電臺下　電(2)一〇八五　自彊會本部（平井）　失業路頭に迷ふものは本會へ男女を問はず
永樂派遣婦會　電話開通③六四〇二　目下大多忙に付會員大募集　永樂町八島小學校前横入
寶生流謠曲　幸清流小鼓　教授　謠曲　寶生流幸清流　毎土曜日午後六時より　祝町太子堂　申込所祝町二　大一カバン店　電話(3)五〇九六
タイピスト生徒募集　菅沼タイプ綜合教授　日本タイプ　入學隨時　新京新發路（帝都キネマ前）菅沼タイプライター滿洲直賣所　附屬日滿タイピスト學院　電(2)四四五二　四四五三番
大募集　各一般女中及女は（女子專門）の　臨時女中、看護婦、女給仕、女店員、女事務員、タイピスト其他雇主及求職者は至急申込れたし　新都職業紹介所へ　メイヤ街梅ケ枝町一ノ一四　戸板ビル　電③六七〇九番

新京の完備　新京大猫病院　東三條通（滿鉄病院東向ヒ）
入會隨意　慶應看護婦會　派遣婦會　新京梅ケ枝町三ノ十　電話3五六六九番
營業　あんま　東一條橋詰　九州堂療院　電—③六五〇九
ロシヤ菓子　中央通二十一　小包發送勉强引受　三泰公司　電(3)二七四七
トラックに依る運搬　日之出町九ノ二　大和運輸公司　電3六九〇八　引越及建築土木材料　農産物麻袋の準備
質　屋　七福　入船町二
お茶と　お茶道具は　新京吉野町二丁目　みどり茶園　電③四七〇
ほねつぎ　中央通り警察本署前　末松接骨院　電3二三〇三番
ほねつぎ　滿鐵病院東正門前　今辨慶整骨院　電話③五三六一番
家傳　お灸　脚氣　淋病　婦人病　神經痛　ハリ灸專門　◇リョーマチス　◇胃腸病　◇關節炎　◇痔疾　中央通大阪商船前　清水鍼灸院　電話③六七二番

帳簿專門　三省堂製本所　電(3)三二三番
看板ハ　玉江　電③二八一八　新京キネマ前
ハリ灸　鍼灸治療院　澁浦セイ子
鍼灸　あんま　高橋治療所
男女　家傳　淋病梅毒　快吾堂　吉野町
肺　奉仕堂藥房
新京唯一の　審しい立喰　特に皆様へ　二十錢　新八
國光　吉光堂療院　鍼灸　吉光堂療院　東三條通二丁目十八番地

質　愛知屋
質　第七博多屋
是非!　博多屋へ
印刷　三友社　新京永樂町
朝夕　凉氣の折　小料理と　スキヤキ　久米
自動車賣物
營業科目　三共洋行

タイプ印書　翻譯・立案・謄寫・代書　新滿社
大吉　料理
温泉閣
金庫・鋼鐵製家具（スチールキャビネット）搬運・替塗・理修　生田孝一商店金庫部
電話賃貸便利
萩本電話店

九州行近道　千歲丸　淡路丸　近海郵船
大連汽船出帆
大阪商船出帆
北日本汽船出帆
日本海汽船出帆

眼科　中山醫院　新京錦町三丁目七
靴鞄　各種高級品豐富　大長洋行
靑葉　味を生して立つ　靑葉
松本醫院　内科　小兒科　性病　痔疾科
時計と眼鏡　大正堂時計店
シンガーミシン　無音快速　最新式　シンガーミシン會社

コルク口高級土耳古タバコ

ミナレット

十本入 二十錢
二十本入 四十錢
五十本入 一四

支店出張所所在地
大連・沙河口・安東・旅順・營口・遼陽・奉天・錦州・赤峰・承德・鐵嶺・開原・四平街・西安・哈爾濱・綏化・齊々哈爾・海拉爾・龍井・圖們・牡丹江・金州・雞子窩・普蘭店・海城・鞍山・撫順・山城鎭・朝陽鎭・本溪湖・公主嶺・范家屯・吉林・

海陸運送 通關代辨
市内運搬 引越荷作業
丸重洋行支店
新京富士町四丁目ノ四
電話 二六七一 六一四六 番

上下水道の故障は
新京和泉町二丁目廿二
千々岩工務所
電（3）五九一〇・三六〇九番
新京地方事務所水道係電三・二九〇六
（建設地域及市公署管轄地域を除く）

新高のバナナキヤラメル
坊ちやん孃ちやんのお友達新高のバナナキヤラメル
新高の風船チウインガム
美味しくて虫歯の豫防になる新高の風船チウインガム

御靴の御相談所
タケヤ靴店
三笠町二 電（3）五二三六

標準型三相日立モートル
日立モーターサイレン
日立換氣扇
農事用單相日立モートル
日立電氣ポンプ
日立ホイスト

最寄特約店へ御照會を乞ふ
本店 東京市丸ノ内二丁目二〇番地
大連營業所 大連市山縣通二番地東拓ビル（電話代表(2)三一九一番）
新京出張所 新京大同大街二一三番地（電話 一八六四番）
奉天出張所 奉天淀町一二番地（電話(長)二八四三番）
日立製作所

梅王（バイオー）
家庭經濟
實用十錢（セン）石鹸
市内各化粧品販賣店に有ます
新京發賣元 太信號
新京日本橋通四五・電話③三五四五

非常時士氣振興の音華
"大合唱"の夜に次ぎ 市中音樂大行進
百名編成のブラスバンドが 空前、長蛇の豪華演奏
建設記念愈よ多彩

國都建設記念式典の豪華版點火式は十六日午後七時から新京大同廣場でいとも莊嚴に擧行する事に決定、數十尺の大點火塔は當日を待ち顔に大同廣場の中央に聳え立つてゐる、この點火式典に高唱する一萬人の合唱を指導する滿鐵奉天、撫順、新京の各ブラスバンド約百名は既に準備成り八日樂長會議を開き細部の決定を見ることゝなつたがこれを機會に非常時國民の士氣を鼓舞するため十七日午前十時から市中に於て一大音樂行進を擧行することになつた、この日百名のブラスバンド午前十時新京神社に集合蜿蜒長蛇の音律の列は附屬地の最も繁華街吉野町から日本橋通を東進特別市西五馬路を右折康德會館を經て忠靈塔に到り解散の豫定であるがかゝる大規模の音樂行進は滿洲空前の壯擧であり點火式と共に早くも巷間の話題を賑はしてゐる

鐵橋下に潜み 三人組で 强奪

七日午前十一時ころ特別市趙家屯三十六號林鳳春(十五)が母親の言ひつけで現金二十圓を懷中にし鐵嶺屯の姉の家に赴く途中、東新京東大橋のたもとに差掛つた際突然鐵橋下に潜んでゐた三人組怪漢が躍り出し林を脅迫前記二十圓を奪つて逃走した、屆出により所轄長通路署では本廳と協力極力犯人嚴探中である

北支皇軍の最前線 代表熱辯に彷彿
記者聯盟代表報告講演會賑ふ

北支前線皇軍慰問の全滿記者聯盟代表高柳弘報協會理事長村田滿日社長、大西國通編輯局次長一行は約十日間に亘り駐屯軍司令部を初め長辛店、南口居庸關の第一線々部隊を訪問、支那軍膺懲に果敢な戰鬪を續けてゐる皇軍將士に對し親く慰問、使命を果してこの程歸京したが之が報告大講演會第一日は七日午後六時半より西廣場滿鐵クラブに於て開催された、第一線將士の身を氣遣ひ亦皇軍の活動振りを聞くべく會場に押しかけた聽衆は約三千 劈頭森田國通社長滿堂の拍手を浴びて登場開會の辭を述べ、續いて大西國通編輯局次長は「日支血戰を觀る」と題して長辛店、南口、居庸關の戰鬪を詳さに語り村田滿日社長は「北支所見」と題して今次事變の特殊性に就き明確なる所見を述べ最後に弘報協會理事長高柳保太郎氏は「北支事變の前途を想ふ」事變の進展性に關して交々立つて蘊蓄を傾けて熱辯を振ひ聽衆に多大の感銘を與へ最後にニュースを上映して同十時盛會裡に終了した【寫眞は滿堂の聽衆と熱辯を振ふ高柳理事長】

敷島高女に 怪盜

七日午前六時ごろ敷島高等女學校ボーイ王君が校長室に保管してあつた水泳大會優勝カップを始め大小優勝カップ五個時價百三十餘圓が盜まれてゐるのを發見、直ちに當直の牧教諭にその旨を告げ新京署に屆出でた、同署では係員が現場に急行檢證を行つた結果犯人は牧當直が十二時就に寢した後で、午前三時ごろ南側校舎割烹室の運動場に面した小窓硝子を破り硝子窓及び網戸を開き、割烹室に忍び、廊下傳ひに校長室這入り、前記被害品を窃取の上、二階四年二組の教室に行き同室で生徒の座布團の綿を拔き出して持運び、這入つた窓から品物を運び出して逃走したらしく現在の處他に被害はないらしい、大浦校長は語る

どうも皆さまを騷がせて何とも申譯ありません、警察の方にすぐお願ひして調べて頂いてありますが、只今の處何とも申されませんが當直は十二時に校內を一巡して寢に就いたといつてゐますからその後熟睡した時間に賊は忍び込んだのでせう

衆議院北滿皇軍慰問團 氏名及日程

衆議院議員北滿派遣部隊慰問團一行十二名は十日午後十一時發列車で出發、朝鮮經由北鮮から滿洲に入り約廿日間北滿派遣の皇軍を慰問九月二十九日新京着解團の豫定である一行の氏名及び日程は左の如くである

△團員長野綱良(大分選出)多田滿長(千葉選出)眞鍋儀十(東京府)小畑虎之助(兵庫)上田孝吉(大阪府)野口喜一(神奈川)南條德男(北海道)羽田武嗣郎(長野)石坂繁(熊本)鈴木文治(東京府)江川芳光(守衛長)大坪一二三(屬)

△日程十日午後十一時東京驛發、十一日下關發、十二日釜山着、京城經由十三日淸津着、十四日發羅津雄基着十五日發圖們牡丹江十六日發綏芬河着、十七日發來寧着、十八日發綏芬河着、十九日發牡丹江着、二十日發千振着、二十一日發佳木斯着、二十二日發哈爾濱着、二十三日發二十四日孫呉經由黒河着、二十五日滯在、二十六日發北安着、二十七日發チチハル着、二十八日發昂々溪ハルビン經由午後十時三十六分新京着、二十九日解團

新京署AB庭球戰

去る五日新京署庭球コート開きに關東局警務部と對抗して大勝を博した新京署庭球倶樂部A組は七日B組より試合を挑戰され午後四時半より署內コートに於て十四點のハンデキャップを附し七組對抗で試合したが、二十五對六の戰績でA組が大勝しその貫祿を示した

關東軍獻金總額
百二十萬一千圓を突破す

全支に繰り展げられた戰線に活躍する皇軍將兵の辛苦は炎暑去りて漸く秋兆す候とは云ふものゝ支那軍の反抗は筆舌に盡し難きものあり全日本國民は擧國一致、銃後の支援に赤誠振りを發揮し日滿を通じての國防獻金慰問金は莫大な金額に達してゐるが九月七日迄に於ける關東軍に對する獻金總額は百二十萬千六百四十二圓十三錢に達し國防獻品資金總額は過般の昭和製鋼の五十萬圓、在滿特殊會社の卅數萬圓の大口を含んで八十五萬七千六百八圓十三錢に及び關東軍當局を感激せしめてゐる

國防會館建築委員會

國防會館建設を審議する同建築委員會は七日午後三時より滿軍人會館において開催され委員長關東軍中村明人少將飛行協會新京支部長皆川豐治氏をはじめ、委員約十名出席し先づ中村少將の新任挨拶についで今西中佐の同會館建築に關する現在までの經過報告及び正木主計中佐の同會館建築設計要領の說明あつて午後四時散會した

新京署でも 狂犬豫防週間

狂犬病豫防に備へて新京署衛生係では來る二十日より二十六日まで滿鐵支社と共同の下に狂犬病豫防週間を實施することゝなつたが週間行事の具體案については目下關係者において協議立案中である

はて未練がましい 心中片割れ又逃る
護送途中の青木、四平街驛で

既報、伊通河畔蓬原原頭に於ける獵奇的心中事件の片割れ本籍福島縣岩瀬郡白方村大字今泉町百六十九番地、住所不定青木祉良(三〇)が奉天署に逮捕されたとの快報に幾多謎を包む事件は日ならず司直の俎上に乘せられ明白にされるものと多大の關心を持たれてゐる折柄七日午後[illegible]時頃奉天署より新京領警察署に護送中四平街驛に於て突如逃走いづれにかまたしても姿を晦ましてしまつた、領警署では直ちに全滿に手配目下搜査中である、尚仄聞するところによれば青木は片割れ心中事件以來新京に潜伏して內地へ高飛びの機會をねらつてゐたものであつたが搜査網を巧妙にくゞつて新京を脫出一飛びに內地へ向ふことの身の危險を慮り奉天に下車、僞名を以て更に南下の機會を伺つてゐたところを去る五日午後五時頃同市共洋服店內を徘徊中奉天署員に逮捕されたものであつた

寫眞機を盜まる

特別市清和街土木建築請負業關東慶之助氏は去る三日興安大路藤川商店新築落成式場において机上に置いた寫眞機時價百五十圓を一寸の隙に窃取され內密に搜査中であつたが發見出來ず七日領警署に屆出た

皇軍慰問金募集 琵琶と映畫の夕
十一日夜西廣場倶樂部開催

北支、上海皇軍慰恤獻金募集の爲め新京琵琶研精會では滿鐵社會課、新京放送局並に本社後援の下に來る十一日(土)午後六時半から西廣場滿鐵社員倶樂部に於いて琵琶と映畫の夕を開催することになつた會員券は三十錢でプログラムは左の通り

一、常陸丸…(橘流)…是永香洋、一、城山…(錦光流)…大澤錦洋、一、橘中佐…(橘流)…湯原旭初、一、二百三高地…(橘流)…法翁山…松原旭瀧、一、古賀中佐…(筑紫流)法冠山…松永旭晃、一、廟行鎭の肉彈…(橘流)…法沂山…大庭旭崇、一、本能寺…(錦心流)…津野錦靜、一、豐太閤…(橘會)…法讓…山本旭宏一、倉本聯隊長…(錦光流)…岡本錦照一、植木坂…(筑紫流)…法凱院、…藤旭鷹、一、西郷隆盛…(錦心流)…瓜生玳水、一、安宅の關合奏…(橘流)…法榮山…藤木旭紅、法花山…泉旭春、法沂山布絶田旭寶、一、關東軍軍歌合奏(琵琶歌に作曲せしもの)新京琵琶研精會員〈番外〉(映畫「豐樂劇場提供」東日ニュース、PCL作品「からゆきさん」入江たか子主演

滿支皇軍慰問
大塚師第一線巡訪に來京
彈除不動のお守持ち

東京市目黒區下目黒實生山明王院々主大塚良悟師は七十余歳の高齢だが目下の非常時に徒らに座臥するに忍びずと平素信仰する下町不動尊(一名彈除不動)の御守札を大トランクに詰め三七二十一日間武運長久の祈願を込めて渡滿、滿支第一線の皇軍慰問に着手の關東軍司令部を始め各部隊を訪れ、傍ら神社佛閣に參拜皇軍將兵の武運長久を祈願してゐるが近く北滿より北支方面を巡訪すると元氣一杯で語つてゐた

旅館荒し捕る

安東省鳳城縣生れ住所不定姜文起(二七)は去る五日日の出町一丁目十六番地東發號旅館に止宿中の滿洲國人喩杜氏の室內に侵入して支那衣類他九點時價二十一圓を窃取入質の上七日高飛びすべく新京驛より乘車したところを新京署財前、于兩刑事に逮捕され目下取調中であるが旅館客荒し專門で餘罪多數ある見込みである

酌婦踏み倒して逃走

東一條通十六番地料理店和歌の家抱酌婦本籍靜岡縣田方郡伊東町生れ菊內カツ(二六)は七日午前七時頃前借八百圓を踏み倒して無斷家出行方を晦したので樓主角田サヨさんより新京署に搜査方願出た、同菊內は最近仕替すべく運動しつゝあつたもので逃走先は圖們或は奉天と見られ直ちに手配した

東京大會は開催
委員會、返上說を是正

【東京國通】オリンピック組織委員會々長德川家達公は七日午時五時から華族會館に副島、嘉納兩國際オリンピック委員はじめ平沼體育會長、永井事務總長、小橋市長等を招待することゝなつてゐたが、七日朝政府が東京大會開催辭退に內定したとの報が傳はりこの問題は當然同夜の席上の重要議題として審議されることゝなつた、これに對して永井事務總長は國際關係の現狀からして果して政府がかゝる重大問題を內定したか、この點に大いに疑問を持ち、七日早朝から下村宏、伊東文部次官その他關係方面と連絡又は會見して材料蒐集に努めた結果政府としては大會返上などの態度決定は尚早であり現在は唯確實に準備を進むべきであるとの意向なることが判明したよつて永井氏は同夜の會議においても政府の立場を說明すると共に組織委員としても既定方針に聊かの變更なき旨を說明し、且つ新聞紙上に傳へられた返上說に對しては具體的に闡明してその虚報を是正することゝなつた

松永市會議長談

【東京國通】オリンピック大會返上說が傳へられてゐるが主催者側たる松永東京市會議長は語る

政府の意向が何處にあるか未だ判らぬが、政府はさきに補助金の支出も決定してゐることだし、今回事變でこれを出し得なくなるやうなわが國の國情でもないしそのまゝやることを確信してゐる、市としては萬一政府が補助金をくれなくとも國際的信義の上から必ず開催せねばならないし、斷乎既定方針通り邁進せんことを希望する

飽迄開催に邁進 東京市の態度

【東京國通】非常時々局に鑑み政府は第十二回オリンピック東京大會を辭退に內定と傳へられたので、東京市は大會招待市の立場から七日正午丸之內會館において小橋市長はじめ各委員會合關係方面と折衝、情報を蒐集するとゝもに今後の方針を協議するところあつた、この結果大會辭退の意向なきことが判明し、寧ろわが國としては國際信義の上から進んで、これが開催に邁進するのが當然の道であると意見の一致を見て結局既定方針堅持に決定した

公主嶺農事試驗場廿五周年記念

南滿洲鐵道株式會社公主嶺農事試驗場は本年創設二十五年に相當するので、これが記念を兼ね來る二十一日より二十三日までの三日間同場業績展示會並に農機器實演展覽會を開催、二十一日は午前十一時より左の式次により發會式を擧行する

一、開會の辭、一、試驗場概要及經過報告、一、場長式辭、一、產業部長告辭、一、來賓祝辭、一、祝電朗讀、一、閉會の辭、一、開宴

桓仁縣下で共產匪を追擊中

【奉天國通】○○部隊發表=六日早朝共產匪の本據を潰滅すべく桓仁、八里甸子を出發せる木越部隊小泉部隊の主力は同日午後四時頃桓仁縣第六區三道嶺子附近において共產匪廿名を攻擊し、これに大打擊を與へ目下追擊中である

青木課長奉天へ

青木警務課長は七日午後二時十分發あじあで奉天に向ひ出發した

榎本夫人逝く

市內東二條通天和黒鉛合名會社代表榎本富太郎氏夫人ハルさんは滿鐵新京醫院で宿痾療養中の處藥石効なく七日午後十二時半死去、享年五十五、葬儀は八日午後三時自宅出棺曙町東本願寺で執行される

杉浦禮三氏逝く

大分縣人杉浦禮三氏は九月三日双陽で死去新京大分縣人會長得丸氏は人を派し遺骸を荼毘に附し六日歸來同夜は曙町經王寺で通夜、八日午前十一時同寺で葬儀を營む

フレンソーダ

警務司理事官金井溫治君は內務局の一室に陣取つて治外法權撤廢準備に忙殺されてゐる▲この人規畫科長時代に自轉車のペダルを踏んで通勤してゐた時愛用の自轉車が盜難にかゝつたことは既報の通りだが▲最近では自らダットサンを運轉して役所から役所へと廻つてゐる▲「今度の日曜日には淨月潭へでもドライブしよう」と運轉には相當の自信があるらしいことを言つてゐるが、免許狀は心臟のほかにないといふからその腕前も御想像通り▲「自轉車を盜られてダットサンに乘換へたが今度盜まれたらビュイックにする」とは少し旨すぎるネ

天氣と氣溫

けふの天氣 北の風晴れ
日の出 前六時七分
日の入 後七時七分
月の出 前七時二五分
月の入 後七時一五分
きのふ氣溫 最高二四度 最低七度九

眼鏡と双眼鏡は專門店清眼堂で
市立病院眼科 滿鐵病院眼科 知識眼科醫院 羽牟眼科醫院 中山眼科醫院 御指定
清眼堂 吉野町 電(3)二九二三番

洋品と雜貨 赤本洋行 三笠町 電③六二九二・二七三三番

家庭常備藥 外傷一際・濕疹・皮膚保護・鎭痛・
國產 セーフメンタム
定價一圓・五十錢・三十錢・十錢
全滿有名 各藥店・百貨店・化粧品店にあり

繪 ガクブチ 新京ギンザ 乾額縁店 電③二三九〇番

編物講習會開催
講師 東京萩原編物學院 派遣講師 田中海香女史來京
一、萩原式高速度手編器應用(メリヤス、ガータ、模樣各種)初心者も初日より希望の製品が出來ます機械は貸與致します
會費 壹圓(當學園會員に限り無料)
一、期間 九月十日より十四日まで五日間(午前九時より、午後二時まで)
會場 ランノ洋裝學園 曙町三丁目廿四番地長春寺前(曙ビル二階)電③六二七〇番
洋裁科生徒募集 子供服、婦人服科、隨意研究科
外に洋服裁斷調製の御注文に應じます
學則は御一報次第送呈致します

お知らせ
名代の支那料理
盛夏中は休ませて頂きましたが愈九月一日から錦食堂獨特のお料理を御試食下さい氣樂にくつろいで召上られる樣新らしき座數を作りましたから是非御家族同伴で御立寄願ます
出前迅速 吉野町二丁目裏通 錦食堂 電話③二〇六六・二九一六番

雜誌はキングが一番お得! キングは日本一番安い一番信用ある大雜誌です

貸家 場所 清和胡同七一六 間取 六、四半、玄關二疊 設備 ペチカ、水道、風呂、瓦斯等完備 御希望の方 電2二六五一

移轉御案內
毎々厚き御愛顧を賜はり御芳志の程洵に忝く謹て御禮を申述べます 偖、弊店儀當出張所開設以來未だ日淺きに拘らず、御蔭樣を以て業務日增に繁忙を加へ店舗手狹となり、且は當市の異常なる發展に隨ひまして今般左記に移轉の事に致しました 御通りがゝりの節は是非御立寄りの上御休憩下さいますやう、右移轉御通知を兼ね御案內申上げる次第で御座います
昭和十二年九月八日
追伸今年秋冬の服地として內外の新作品は殆ど入荷致しました何れも流行の主調とするところを遺憾なく表現せる極めて斬新なるものばかり、殊に弊店が自慢とし他に見られざる逸品多種入荷致して居ります故、是非此際御一覽の榮を賜はりたく併せて御案內申上げます(御仰越し拜承次第參上致します)
新京中央通(西公園前) 勝又洋服店新京出張所 電話③三四二五番 (本店大連連鎖街)
八日、九日兩日は移轉其他準備の爲め休業させて頂きます 十日より三日間移轉披露として全商品一割引にて御注文に應じます

會葬御禮 芳野たか

妻ハル儀豫而病氣療養中の處九月七日午後十二時卅分永眠致候間此段謹告仕候
追て葬儀は九月八日午後三時自宅出棺途中行列を廢し東本願寺に於て告別式相營み可申候 尚花輪其他の御供物等は堅く御辭退申上候
昭和十二年九月七日
夫 榎本富太郎
親戚總代 中島縣 久野清太郎 上田豐穗
友人總代 山崎孫四郎 古市律子
町內會代表 穴澤喜莊次
愛知縣人會代表 花井脩治

義人長七郎

（禁上演映畫化）　中川雨之助　竹枝一郎畫

（三十六）

寶藏の賊（六）

軍平は少しの油斷もなく、用が無くても、用の有るやうな振をして、城下の町を、當もなく歩き廻つて歸つて來ることもあります。

もつとも、その間に、城內へ忍び入る機會を狙つてゐる。

江戸を立つ時、お殿に睨んで來たから、巧くやつて吳れてゐるとは思ふもの〻、雨宮小十郎等の、ならず熊本のことも氣にか〻る。

ところが、遂に機會が來ました。乃はち城內へ忍び入るのに屈竟の時が來たのです。

寬永十五年十二月十日の夜でした。

その日は、大變な暴風雨で、赤城、榛名の山々から城下を目がけ凄じい唸りを立て〻吹きつけて來る烈風に、小砂利を叩きつけるやうな强雨も加はり、それが夜になると、雷光、雷鳴さへ加はつて、まるで天地も覆り、此世の終りかと想はれるほどの物凄さです。

城下の街々は勿論のこと、高崎の御城內でも、灯影もなければ、人影も動かず、まるで死の世界のやうです。その中を、我物顏に狂ひ廻る暴風雨。パッと青白く彩どつて行く雷光。

すると、その雷光のパッと光つた刹那、寶藏の屋根に蹲いた、番士詰所の棟のところに、蜘蛛のやうに眞黑な怪物の、身輕にスラ〳〵と動く姿がチラと見えました。

しかし、それは怪物でもなんでもありません。人です。暴風雨の夜の闇にまぎれて、遂に城內へ忍び込んだ大江軍平だつたのです。

時刻は、もう十時過ぎでした。

黑裝束に眼ばかり頭巾、全身ズブぬれになつた軍平は、やがて柱を傳つてスラ〳〵と地上に降り立ちました。

そして、チリ〳〵と番士詰所の戶の外へ忍び寄つて行くのです。

ゴウ〳〵と樹立に狂ふ風の聲。ザアッと雨戸に吹き付ける雨飛沫。それに妨げられて、少々大きな足音をしても、めつたに怪しまれる氣遣ひはありません。

その夜、番士詰所に當番として詰てゐたのは、花房番人といふ四十年輩の御側用人を勤めてゐる士でした。

番人は、寢床に這入つてゐたが、あまり風雨が烈しいので、なかなか眠れない。と、縁側の雨戸がガタリと音を立て〻開いたやうに思つた。が、まさか賊が忍び入つたとは想ひません。例の風だらう、と思つてゐると、冷たい風がスーッと部屋の中へ流れ込んで來て、枕もとの行燈が、假に息をして消えてしまひさうになつた。

「ハッ」と、驚いた番人が寢床の中で半身を起すのと、軍平が、一足踏ん込んで來たのと殆ど同時でした。

「アッ曲者！」

手を伸ばして、傍の刀を取らうとしたが、その隙を與へず、早くも腰をひねつて拔き放つた大刀、軍平の右手に閃めいたかとみると大上段に振りかぶつた切先が起しも立てず、番人の右肩から、乳のあたりまで、バラリズンと斬りつけた。

「わッ」

悲鳴もろとも、わづかに身を起したが、脆くも碎けて、バッタリ寢臺の上に俯向になつて、兩手をピク〳〵させながら、微かに、斷末魔の唸りを立て〻ゐる軍平の腕の冴えこの一ト太刀で番人は斃されてしまつたのです。

軍平は素早く、一ト間を隔てた仲間部屋へ來てみると、そこには一人の仲間が逃げ損なつて柱に抱きついてガタ〳〵慄へてゐる。

軍平はいきなり、その襟髪を捉えて、そこへ引き据えました。

「鍵を出せ。命が惜くば寶藏の扉を開けるのだ」

小兒科（入院隨意・往診應需）
新京神社ノスグ前
長春醫院
院長 德丸スガ
電（3）六二四一番　無二喜ゐ

鹿谷綜合齒科
診療時間　午前九時—午後八時
日曜祭日午後休診
急患は此の限りに非ず
レントゲン科　光線療法科　口腔外科　一般齒科
祝町三丁目 富陽ビル二階　電話（3）四八七八番

鎭痛　鎭咳　鎭靜劑
インタールモ
確的效奏
絕無副作用
元賣捌 大連市山縣通七 藤澤友吉商店
元製造 植村製藥所
元製造 協和藥品洋行
慢性中毒脫除
インヘロイン モルヒネ

新京崇智路六一六
淺井小兒科
電話（2）一六〇五番

先づ新鮮な果物はコドノにて御下命を
新鮮果物
コドノ
祝町二丁目　電③二九七五　新京キネマ前

今が絕好の機會!!!
邦文 滿文 タイピスト生徒募集
一、本科生四ケ月卒業
一、入學資格高等小學校卒業程度以上
一、隨時入學
一、就職斡旋
新京朝日通八十一番地
日本タイプライター株式會社附屬
邦文タイピスト養成所
電話（3）三三八番（3）五六八四番

森永ドライミルク
母乳に代つて赤ちやんを元氣に肥らせる

年中無休 夜間診療
各科專門
深町醫院
●內科小兒科 醫學博士 水澤衛
●皮膚科・性病科 醫學博士 深町穗積
●耳鼻咽喉科 醫學士 松村義雄
●產婦人科 醫學士 古川直
●外科 醫學士 出崎利次
●レントゲン・物療科 醫學博士 深町穗積
日本赤十字救療所院內にあり
△新京・朝日通り
醫學博士 深町穗積
電（3）三四一二番 六六六八番

營業種目
店舖改造
家屋修理
家具製作
建具一式
古くて信用ある店
大經路九十五號
長岡木工所
電話（2）二二五七番
季節の網戶及びよし障子は多少に不拘迅速に調製致します
注文品製作專門店

洋品と雜貨
三笠町
赤本洋行
電③二二七三番 六九三三

ダイヤ街（永樂町）
割烹 天一平支店
電話（3）六七七一番 三三九一一番
サンサンクイ
本店 大通浪速町
支店 山北四條町
洋食 和食 麵類
康德會館地階
康德天平食堂
電話二一七四一番
入口玄關正面より 二一一七六二番
夜間九時迄營業

桐タンス
鏡台
新型家具
新荷着
御用命は
和洋家具の店
木村桐タンス店
祝町二丁目
電③四三三四

記念公会堂前
病室分娩室完備
內科 小兒科 医学士 松本寿雄
物療科
善生堂医院
院長 河野五百里
往診入院隨時
電三一七一・六五三〇番
產科 婦人科 医学士 岩本勇

關東軍司令部御用達
峰ハハハ
峰
製靴店
新京東二條通り五一番地
電話（3）六四七四番

貸室
炊事、入浴の設備あり
舊名フランスホテル
日本橋通
日本橋アパート
電（3）四二四八